

省力機械用部品、半導体製造装置、 医療機器、光学部品・・・

取引企業は山形県内ばかりか全国で総数200社超え 営業展開では地元の商談会、商工会のイベントに積極参加

1971年に創業し、今年で55周年という節目を迎えるナカヤマ製作所を訪問した。各種省力機械用部品をはじめ、半導体製造装置、医療機器、光学部品といった多様な部品加工を手がけ、取引企業は地元山形のみならず全国レベルで総数では200社を超えている。1ロット100個未満が大半を占め、基本的には1個〜5個。うち半分はリピート品だそうだ。



スーパーG1チャックの本格活用から半年。今では10本以上駆使するようになっている



加工部品の実例

昨年末から本格的に活用スタート

旋削後の二次加工を担うフライス工程を統括する遠藤チーフは「被削材はSUS304をはじめ、アルミ、などが多く、チタンな

5000個の部品加工で従来と比較

「加工音が静かになり、2本以上の工具交換が不要に」



取材協力いただいた遠藤チーフ

地元商社の企画でユキワ精工小千谷本社訪問「性能の違いを体感。すぐにサンプルを依頼し、テスト加工を実施」

創業55周年迎えたナカヤマ製作所（山形県・西置賜郡白鷹町）
ユキワ精工ツリーリングユーザー訪問
遠藤製造チーフに聞く

小径エンドミル加工が安定 工具の折損も回避可能に 荒取り加工2回が1回に 加工時間短縮に寄与

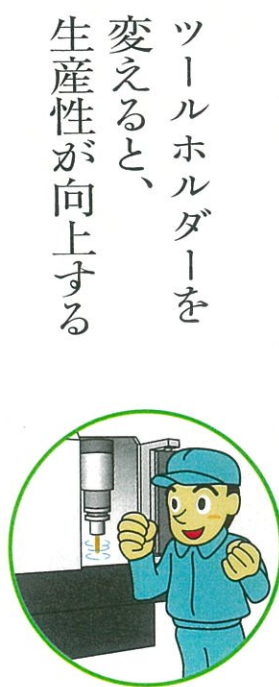
最後に遠藤チーフからは「スーパーG1チャックの実践的活用から、半年が経過するなか、現場では10本以上駆使するようになっている。突き出しの長い加工も多いので、ユキワ精工さんには、ロングタイプのツリーリングリリスをお願いできれば」との要望が挙

「加工音が静かになり、従来は200個くらいの加工を終えた段階で、先までは見えている」との概要を説明。営業展開としては、商談だが、大きさはφ10以下の小径サイズが主体。仕事的には1カ月と2週間

「加工音が静かになり、従来は200個くらいの加工を終えた段階で、先までは見えている」との概要を説明。営業展開としては、商談だが、大きさはφ10以下の小径サイズが主体。仕事的には1カ月と2週間

「単品加工のリピート品である、小径のエンドミル加工が安定してできるようになったことが大きい。従来、工具が折れてしまうことも珍しくなかったが、スーパーG1チャックで振れが抑えられるため、工具の折損が回避できている。2回必要だった荒取り加工が1回で済むようになったこともあり、加工時間の短縮、ひいては生産性向上に直結している」といった成果を享受する。

ツリーリングシステム
スーパーG1チャック



ツールホルダーを
変えると、
生産性が向上する

お客様から
ありがとうございます
と言っていただけ
ツールホルダー

YUKIWA ユキワ精工株式会社
スーパーG1チャック 検索
<https://www.yukiwa.co.jp/>
Precision Grade No.1
G1
Super G1 Chuck

本社・工場 / 〒947-0052 新潟県小千谷市千谷2600番地1 TEL.0258-81-1111(代) FAX.0258-81-1112
営業所 / 東京、名古屋、大阪、中国(上海)、U.S.A.